

小ホール残響時間

音響反射板設置の場合

空席時 500Hz 1. 7 秒 (満席時推定 1. 5 秒)

袖幕、引割幕、水平幕設置状態の場合

空席時 500Hz 1. 3 秒 (満席時推定 1. 2 秒弱)

特徴

音響反射板設置の場合、低音域の100Hz で1. 5 秒と伸びが無く、高音域の1000Hz から 3150Hz までの周波数範囲で1. 9 秒とやや伸びている。

高音域の長めの響きを感じることに由る響きのある印象。

袖幕、引割幕、水平幕設置状態の場合、低音域の 100Hz で1. 5 秒強とやや伸びているが、高音域の 1000Hz から 4000Hz までが1. 4 秒から 1. 5 秒弱とほぼ平坦であり、高音域の 5000Hz 以上で徐々に響きが短くなっている。